

1. 科目名(単位数)	レクリエーション理論 (2単位)	3. 科目番号	
2. 授業担当教員	中村 裕		
4. 授業形態	講義・演習(配布資料または参考書を用い、ディスカッションやワーク、実技を行う)	5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・他科目との関係	レクリエーション関係の授業を履修すると理解が深まる。		
7. 講義概要	<p>健康づくり、保育、教育、地域づくりなど幅広い領域で用いられているレクリエーションについて、これからの社会の課題などと関連させながら学習する。また、様々な対象(幼児・児童・生徒・成人・高齢者など)に対応したレクリエーション援助の意義について理解するとともに、多様な場面での対象者にふさわしいレクリエーション支援の技術(個別・グループ・環境)を実践的に身に付け、活用できるようにする。</p> <p>授業では基礎理論とその実践を、対象者を挙げながら講義していく。また、レクリエーションの企画・運営の演習を交えながらレクリエーションの意義を学ぶ。特に、対象の背景や特性からレクリエーションの目的・目標や、どのようなレクリエーションプログラムが適切かを考え、それを実践し評価・反省することにより、レクリエーション支援の理論を学習していく。</p>		
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 日本レクリエーション協会公認レクリエーション・インストラクターの資格の取得を目指す(取得希望者)。 2. レクリエーションの基礎理論を理解し、説明できる。 3. 様々な現場での様々な対象者にあつたレクリエーションの援助方法を知る。 4. レクリエーションの企画・運営ができる理論・知識を身につける。 		
9. アサシメント(宿題)及びレポート課題	<p>幼児から高齢者、障がい者のレクリエーションを学習します。</p> <p>レクリエーション内容および支援の仕方をレポートにまとめて提出してもらいます。</p> <p>詳細は最後の授業あたりに発表します。</p>		
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】 使用しません</p> <p>【参考書】 日本レクリエーション協会編『レクリエーション支援の基礎』</p>		
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. レクリエーションの特質を捉えて、自己への挑戦・前向きな姿勢(出席状況含む)を評価基準とする。 2. 実技発表への取り組み姿勢と分かりやすい表現・明瞭かつ論理的なレポートを作成できたか。 3. 授業を振り返り、レクリエーションへの考え方や自己への課題を前向きに捉えることができたか。 <p>○評定の方法</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 授業への積極的参加態度 50%(出席状況や意見発表を含む) 2. 実技発表・課題レポート 40% 3. 振り返りのレポート 10% <p>なお、本学規定により、3/4以上の出席が確認できない場合は単位の修得を認めない。</p> <p>以上の結果を総合して評価をする。</p>		
12. 受講生へのメッセージ	演習授業ではないので、実技は行いませんが、座学でできるレクリエーション種目を行いますので積極的な態度で授業に参加してください。		
13. オフィスアワー	適宜お知らせします。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	オリエンテーション：レクリエーションとは	事前学習 事後学習	レクリエーションと何かを調べておく 本授業の振り返り
第2回	アイスブレイキング：アイスブレイキングの意義について学習と体験(自己紹介ゲーム他)	事前学習 事後学習	アイスブレイキングとは何か調べる 体験した内容を振り返る
第3回	幼児のレクリエーション①：幼児の発達について学習	事前学習 事後学習	発育と発達の違いを調べる 年齢別の発達を把握する
第4回	幼児のレクリエーション②：発達段階のレクリエーション種目と支援	事前学習 事後学習	幼児の体を使うあそびを調べる 本授業の振り返り
第5回	学童期のレクリエーション：学童期で楽しめるレクリエーションと支援	事前学習 事後学習	学童期の身体的特徴について調べる 本日の授業の振り返り
第6回	成人のレクリエーション：屋外内で楽しめるレクリエーション	事前学習 事後学習	成人も楽しめるレクリエーションを調べる 本日の授業の振り返り
第7回	高齢者のレクリエーション①：高齢者の特徴を学ぶ	事前学習 事後学習	フレイル、サルコペニアを調べる 高齢者の特徴を振り返る
第8回	高齢者のレクリエーション②：レクリエーション種目を体験と支援を学ぶ	事前学習 事後学習	高齢者のレクリエーション種目を調べる 本日の種目の振り返り
第9回	障がい者のレクリエーション①：いろいろな障害を学ぶ	事前学習 事後学習	障がいの種類を調べておく 障がいの種類の支援の特徴を振り返る
第10回	障がい者のレクリエーション②：体験	事前学習 事後学習	どのような種目があるか調べておく 本日の授業の振り返り
第11回	幼児～学童期のレクリエーションをグループに分かれて創作・他のグループに実践	事前学習 事後学習	幼児から学童期の特徴を振り返る 他のグループの意見を聞き次に活かす
第12回	成人のレクリエーションをグループに分かれて創作・他のグループに実践	事前学習 事後学習	成人の特徴を振り返る 他のグループの意見を聞き次に活かす
第13回	高齢者のレクリエーションをグループに分かれて創作・他のグループに実践	事前学習 事後学習	高齢者の特徴と支援法を振り返る 他のグループの意見を聞き次に活かす
第14回	障がい者のレクリエーションをグループに分かれて創作・他のグループに実践	事前学習 事後学習	障がい者の特徴と支援法を振り返る 他のグループの意見を聞き次に活かす
第15回	まとめ：レポート作成	事前学習	課題について調べておく

